

# 篠山市公民館だより 第33号 四季の森通信

発行元  
篠山市立中央公民館  
篠山市網掛 429  
TEL079-594-1180  
館長 谷掛 昭二  
平成30年6月21日

今年の四季の森生涯学習センター・多目的ホールは、熱く盛り上がります。

## Topics =最近の出来事=

### 四季の森生涯学習センター・四季の森アートプロモーション 設立30周年記念事業

今年、四季の森生涯学習センターと多目的ホールを裏で支える四季の森アートプロモーション(SAP)が30周年を迎えます。この30周年を記念して公民館およびSAPでは多彩な事業を計画しています。

その第1弾として「四季の森寄席」を6月24日(日)14:00から、第2弾として「八神純子Liveキミの街へ」を8月4日(土)16:00から開催します。

どちらの公演もチケットぴあで好評発売中です。ぜひお買い求めのうえご来場ください。

## 四季の森寄席



## 公演間近!! 四季の森寄席

6月24日(日)14:00時開演  
入場料:1,500円 全席自由  
チケットぴあ Pコード:485-996  
電話:0570-02-9999(チケットぴあ)  
お問合せ:四季の森アートプロモーション  
☎090-3266-9632(留守番対応)



## 八神純子が篠山にやってくる!! 八神純子Live キミの街へ ~Anniversary Year

8月4日(土)16:00時開演  
入場料:6,000円 全席指定  
チケットぴあ Pコード:114-895  
電話:0570-02-9999(チケットぴあ)  
お問合せ:四季の森生涯学習センター  
☎079-594-1290(平日:9:00~17:00)

## 公民館のニューフェイス!

### 4月に加わった公民館の新しい仲間をご紹介します

篠山へ来て4年。これまでは双子の子供にべったり専業主婦でしたが、ご縁あって4月から中央公民館でお仕事させていただくことになりました。主に四季の森生涯学習センターの貸館業務を担当させていただきます。覚えることがいっぱいですが、子育てと仕事の両立、頑張りたいです。お越しの際は、お気軽にお声がけを☆  
中央公民館 木戸洋子

## 川柳

応募数 22名65句

第25回

お題「窓」

北野哲男選

## 最優秀句

家並みの 窓に明かりが つく平和

立町 五十川順子

(評価) 平凡な言葉で平和な夜を表現

## 優秀句

喜寿を超えて 後期高齢 同窓会

草ノ上 高橋祥男

☆同窓会 ↓クラス会なら最優秀句

お隣の 窓が気になる 俄雨

桑原 太治野みゆき

☆なんでもない日常のおつき合が見える

窓越しに 病院で見る 鯉のぼり

住山 松本一等

☆季節感が出て闘病にも明るさ

《総評》省いてもいい助詞が多い。五七五のリズム感が崩れる。

一方で字足らずもある。

窓明けて 深呼吸で リフレッシュ

窓を明け 深呼吸して リフレッシュ

次号のお題「孫」7月20日×切

中央公民館・城東公民館・多紀支所・西紀支所・今田支所まで持参、郵送・FAXでご応募ください。句に読みがなをお付け下さい。

## 一生勉強一生青春

Vol.22

太田 信幸さん (河内台)

生涯学習活動にまっくら!懸命に励まれている方を“数珠つなぎ方式”でご紹介します。今回登場した方が「エールを送りたい」と思う人を、次回ご紹介します。…次は、あなたかも!?

## 「篠山はまさに宝箱! 大人が楽しいことを 子どもも味わってほしい」

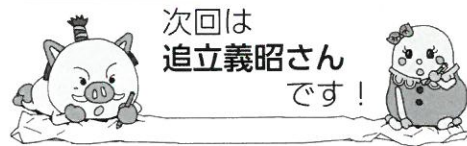
「ささやまっ子と言えぬ娘2人が羨ましい」と語る太田さんは大阪府出身。14年前、職場の先輩宅で下宿をきっかけに篠山に移住しました。バスケット青年だった彼は、篠山で出会った人達たちを通じて、ゴルフ、サーフィン、共同農園に出会い、2年前、娘との思い出づくりに参加した市民ミュージカルをきっかけに演劇、映像編集にも挑戦!今年、PTA総務部長に就任されました。

自然、気候、食材の魅力だけでなく、人との繋がりでどんどん楽しくなる篠山のまち。大人になってから、こんなに多くの初体験をするとは思っていませんでした。昨年、PTAでキャンプファイヤーの企画に参加しました。前回は越えたいと、キャンプの全日程を舞台に見立てて物語のように繋げてみました。企画から当日まで大人たちも大盛り上がりでした。この楽しみを子どもたちに味あわせたい。今年は是非、企画段階から児童会も巻き込みたいです。この企画を思い付いたのも、協働の楽しさを知ったのも市民ミュージカルに参加したからこそです。このように知らない世界にどんどん出会える篠山はまさに宝箱で、僕は宝箱の中で過ごせて幸せです。いくつになっても始めるに遅くない。これからの未来どうなっていくのか、楽しみで仕方ありません。



### 【記者より】

出演した芝居が終わった時、いつも心残りがあるそうです。その理由は、演じた役の人生についても追及したかったと思うから。こういった好奇心や探究心こそが、様々な世界の扉を叩く原動力なんだと感じました。パパ友の場である共同農園。妻の理解に感謝し続ける姿。私もこんな大人になりたいです!(M)



次回は 追立義昭さん ですよ!

次のバトンはこの人に託します!

## 編集後記

私の小さい頃は、舞台に立つといえば「四季の森会館」でした。それが、年月が経つとともに「四季の森生涯学習センター」と名前が変わり、西館は開館から30年が経ちました。私は30年前には生まれていないので、そのころの四季の森会館を知りません。しかし、幼少期によさこいソーランの活動を通して、四季の森会館の舞台で楽しく踊った思い出があります。その頃は幼く体も小さかったので、西館の多目的ホールの舞台はとても大きく広く感じました。今、その舞台に立つと「あれ?こんなに小さかったかな?」と思いととのギャップに戸惑いますが、変わらない懐かしさも感じました。自分の自覚がない所で自分の成長を感じる反面、建物は何年たっても変わらず思い出を感じさせてくれます。(井)

四季の森通信のバックナンバーを置いています。ご希望の方は中央公民館まで



Info = 公民館からのお知らせ =

公民館では各団体の自主的な運営をサポート応援します。

【家庭教育支援事業】親育ち応援学習会  
子どもたちのスマホ事情  
知っていますか?

～スマホを上手にを使って、親子の絆を深めよう～

スマホの登場で子育ての環境も大きく変わりました。自分の娘のネット問題の経験からネット環境問題に関心を持ち、兵庫県立大学竹内和雄研究室と長く共同研究されている竹内義博先生が、スマホの仕組みやリスク、年齢に応じた使い方をお伝えします。乳幼児からのスマホ使用における影響についてのお話もあります。皆さん、お気軽にご参加ください。

参加無料

日時 7月15日⑩ 10:00～12:00  
場所 四季の森生涯学習センター東館 大会議室  
講師 竹内 義博 氏



- ・ソーシャルメディア研究会チーフ技術指導員
- ・京都府警察 ネット安心アドバイザー
- ・インターネット協会インターネット利用アドバイザー
- ・パソコン教室[ばそこんる～む123]代表

対象 どなたでも参加いただけます。  
※特に、子育て中のパパ・ママには是非聴いて頂きたい!  
もうすぐパパ・ママになる方も!



Support = 各種団体の支援報告 =

【篠山市青少年健全育成推進連絡協議会】  
日本遺産のまち、みんなで語る機会を!  
連絡協議会会長に今年度の取り組みを伺いました

篠山市内の子どもたちの安全・安心を地域で見守り、心豊かに生きるための環境づくりを推進する団体として、篠山市青少年健全育成推進連絡協議会があります。代表会長の大前光さんに今年度の取り組みについて伺いました。

「篠山市には中学校5校区にそれぞれ地区の青少年健全推進協議会があり、毎年独自の活動を行っています。連絡協議会は、各地区協議会の代表により組織されていて、市全体としてはデカンショ祭の補導活動や高校生の通学列車指導などの取り組みを行っています。

連絡協議会の今年度の活動の一つとして、日本遺産のまち篠山の歴史・文化を身近に感じながら、郷土を愛し篠山に誇りをもてる心を育む機会を地域とともに作っていきたいと思っています。

今夏には篠山の歴史を題材に地域の良さをもっと知っていただく研修会を開催する予定です。一般参加も考えていますので、興味のある方は是非ご参加いただき、家族でそして地域で、学んだことを話し合ってくださいと思います。」とおっしゃっていました。

これからも地域の青少年のための積極的な取り組みに期待します。

【青少年行動力等開発プログラム事業】  
篠山で学ぶ! つながる! 作れる!!  
地元基地ささやまプロジェクト

篠山市には「青少年行動力等開発プログラム事業」という事業があります。この事業は篠山の若者が人生を切り開くために必要な能力(行動力・企画運営力・コミュニケーション能力等)の向上を図ります。

本年度のテーマは「自然」。

豊かな自然の中で活動をしなが、新しい能力や感性に出会えるかもしれません。また、新しい仲間との出会いもあるでしょう。ふるさと篠山での思い出づくりはまだ間に合います!



講師は、丹後政俊さん(ささやま冒険教育代表)です。



最近、冒険していますか?  
無心になって、遊んでいますか?  
遊びの中にこそ、  
学びがある!!

現在、詳細企画中です。興味のある方は、篠山市広報8月号のリビングインフォメーションをチェック!!

各団体の自主的な運営をサポート応援します。

【弥十郎ヶ嶽・大野山山開き実行委員会】  
登山に安全を! 楽しく登ろう!!

弥十郎ヶ嶽・大野山山開き実行委員会の企画により、5月5日(土・祝)に公民館職員も参加して「弥十郎ヶ嶽の山開き」が行われました。

4歳から80歳までの34名の参加者は波々伯部神社を出発して、標高715mの山頂を目指しました。

登山の道中には、大きな洞窟があり、この山の名の由来となった「弥十郎」が身をひそめたという伝説が残っています。また、県内には人名のつく山がこの「弥十郎ヶ嶽」と三田市の「甚五郎山」の2つだそうです。

日頃から登山道の整備や当日のガイドを務めていただいた実行委員会の皆様のおかげ

で、安全かつスムーズに楽しく登山をすることができました。

また、参加者からは、「近くの山で一度登っておきたくて参加しました。」

道中は苦労もありましたが楽しく登頂できました。」と達成感に満ちた感想が聞かれました。



伝説の洞窟



山頂での記念撮影

Info = 公民館からのお知らせ =

まずは一步! ご興味があれば是非公民館へお問合せください。



お詫び  
日程の変更です

【かぞく de おいしんぼクッキング】

\* 四季の森通信 第32号(平成30年3月20日発行)で掲載した日程に変更がありましたので、お知らせします。

学校給食編 7月25日(水)・26日(木)

7月24日(火)・25日(水)

と変更になりました。

食品工場編 8月3日(金)  
お料理大好き!編 8月21日(火)  
お野菜で染色編 8月28日(火)

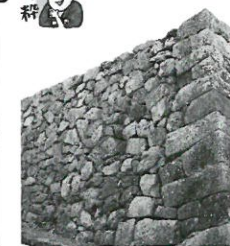


\* 応募用紙は、学校・幼稚園を通じて配布します。

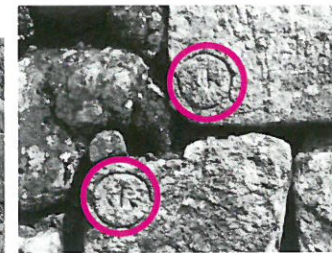
第4回 篠山のむかしばなし実物写真館



篠山城跡の刻印石



石垣に刻まれた(小)の刻印



篠山城の築城は、1609年に大阪城の豊臣方や西国大名の抑えとして徳川家康の命により、天下普請(てんかぶしん)として行われました。家康は、縄張りを城づくりの名人藤堂高虎に、普請総奉行を池田輝政に命じ、20を超える西国大名を動員するなど、現代で言うところの「一大国家プロジェクト」でした。

堅牢な石垣は、近江の有名な石工集団穴太衆(あのをしゅう)の手によるもので、石垣を見て歩くと刻印の彫られた石を多数みつけることができます。

まるで「この石を積んだのは私だよ! わ・た・し!」と主張しているかのようです。

また、石垣の刻印石については、本年度の公民館事業「ささやま市民文化講座」の内容にもなっています。

※天下普請: 江戸幕府が全国の諸大名に命令し、行わせた土木工事のこと。なかでも城郭普請が有名である。

= 作品・写真など募集しています =

P3,4の 〆 印のついている3つのコーナーは、読者参加型の企画です。ご自身の作品や、身の回りで気になる情報がありましたら、ぜひとも公民館の職員にお知らせください。ご協力をお願いします。

《中央公民館: TEL594-1180 FAX594-1174》《東城公民館: TEL556-3171 FAX556-3914》《各支所もOK》

多紀支所が移転しました!

旧多紀支所は昭和42年に建築され、平成11年4月1日から篠山市多紀支所庁舎として使用してきました。しかし、耐震診断を行った結果、耐震化は不可能であり、継続して使用できないことが分かりました。

そして、皆様が安心して安全にご利用いただくために、耐震化の済んでいる旧福住小学校の1階に移転しました。

なお、4月1日には開所式を行い、4月2日から業務を開始しております。

業務内容は、これまでと変わりませんが、新しくなった多紀支所に、お気軽にお越しください。



旧福住小学校



1階 多紀支所入口

第4回 ささやまあるある博覧会

～敬語はタンゴのリズムにのせて～

「あそこに立っとなったん先生ちゃうけ?」

篠山人が人を敬って話す時、やたらと小さい「つ」が使われます。

「立っとなりました」は「立っとなった」

「寝っとなりました」は「寝っとなった」

「取っとなりました」は「取っとなった」

「してっとなりました」は「しっとなった」

「トッ・トッ・タッ・タッ」

トッ・トッ・タッ・タッ♪

小気味よい4/4拍子のリズムは、まるで「タンゴ」のリズムのようです。タンゴの名曲「ラ・クンパルシータ」の譜面に上の4つの言葉をはめ込んでみると、ぴったりとおさまります。

篠山は、タンパなのに、言葉はタンゴのようですね。

ラ・クンパルシータ



たっとなった ねっとなった とっとなった しっとなった